

天然皮革の手触り感にこだわった応接家具革セレクトL-SIIとL-HII。

オリバーの椅子張り用皮革は、確かな「強度」を保ちつつ、人間の五感に響く最高級の革を実現するために、鞣しから塗装まで徹底的にこだわりました。しなやかで美しいフォルム、なめらかで心地よい手触り、ふっくらやわらかな座り心地、透明感のある色彩。質の高い“本物”の高級皮革をぜひお試しください。

L-SII: スムース皮革
L-HII: ハイクオリティー皮革 >>> P773



08

応接 & 執務家具

執務家具

応接家具

L-SII、L-HIIの5つのこだわり

銀付革に薄化粧(薄い塗装)

天然皮革の良さを味わっていただくために、革の表面をそのまま生かした銀付革に薄い塗装「薄化粧」を施すことにこだわっています。

※銀付革: 真皮が残っている本革

最高クラスの原皮を使用

銀付革に薄化粧を施した商品を作るには良質な原皮が必要となるため、「最高クラスの原皮」を厳選して使用しています。

手塗り加工による薄くて丈夫な塗装膜

1枚1枚、職人の手により塗料を塗り込むことで、革の風合いを生かした「手触り」と「強度」を両立させています。

耐摩耗性と耐水性

表面にウレタン加工を施すことにより、耐摩耗性と耐水性を高めています。

日本の軟水によるやわらかな風合い

革は水の硬度によって仕上がりが変わります。ヨーロッパでは真似のできない、日本の軟水だからできる風合いをお楽しみください。

天然皮革が持つナチュラルマーク

銀面を削った革に比べて、傷や肌荒れなどのナチュラルマークがそのまま表面に現れます。



生きジワ
動物が生きている時についたシワ。



スレ・ガリ
肌荒れなどにより銀面がザラザラしている部分。



キレキズ・治りキズ
生きている時についた傷等。



ピンホール・虫穴
生きている時に虫によってつけられた跡。また、バクテリアの繁殖などにより開いた小さな穴。



血筋(チスジ)
血管の跡。